

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
i	目次	<p style="text-align: center;">目 次</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     検索性向上のため、〔第2編〕土木工事標準歩掛と〔第5編〕施工パッケージ型積算基準の目次を統合しています。（作業日当り標準作業量も同様）                 </div> <p>〔第1編〕土木工事積算基準等通知資料</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事費の積算基準の公表…………… &lt;3&gt;</li> <li>2. 工事費の積算基準の公表     についての運用…………… &lt;6&gt;</li> <li>3. 土木工事工事費積算要領及び基準…………… &lt;9&gt;</li> <li>4. 土木工事工事費積算要領及び基準     の運用…………… &lt;16&gt;</li> <li>5. 土木工事標準歩掛…………… &lt;68&gt;</li> <li>6. 市場単価方式による積算…………… &lt;72&gt;</li> <li>7. 建設省所管公共土木工事の積算…………… &lt;79&gt;</li> <li>8. 植栽工事における割増積算…………… &lt;80&gt;</li> <li>9. 工事の一時中止に伴う増加費用等の     積算方法…………… &lt;81&gt;</li> <li>10. 土木請負工事における設計書及び     工事数量総括表に関する標準的な     構成内容…………… &lt;92&gt;</li> <li>11. 土木請負工事における現場環境改善費の     積算要領…………… &lt;94&gt;</li> <li>12. 作業日当り標準作業量…………… &lt;99&gt;</li> <li>13. 1日未満で完了する作業の積算…………… &lt;102&gt;</li> <li>14. 施工箇所が点在する工事の積算方法…………… &lt;114&gt;</li> <li>15. 週休2日の推進に向けた適切な     工期設定…………… &lt;119&gt;</li> <li>16. 週休2日の推進に向けた適切な     工期設定等の運用…………… &lt;121&gt;</li> <li>17. 工事における週休2日の取得に     要する費用の計上（試行）…………… &lt;131&gt;</li> <li>18. 週休2日交替制モデル工事の試行…………… &lt;133&gt;</li> <li>19. 週休2日交替制モデル工事の試行     についての運用…………… &lt;135&gt;</li> <li>20. 熱中症対策に資する現場管理費の     補正の試行…………… &lt;138&gt;</li> <li>21. 熱中症対策に資する現場管理費の     補正の試行についての運用…………… &lt;140&gt;</li> <li>22. 国土交通省所管事業の執行における     一層円滑な発注及び施工体制の確保…………… &lt;143&gt;</li> <li>23. 交通誘導警備員の積算基準の改定…………… &lt;146&gt;</li> <li>24. i-Constructionにおける     『ICTの全面的な活用』の貫徹…………… &lt;150&gt;</li> <li>25. i-Constructionにおける     『ICTの全面的な活用』の実施…………… &lt;154&gt;</li> <li>26. 施工パッケージ型積算方式の試行…………… &lt;178&gt;</li> <li>27. 施工パッケージ型積算方式     の改定…………… &lt;182&gt;</li> <li>28. 施工パッケージ型積算方式の試行…………… &lt;178&gt;</li> <li>27. 施工パッケージ型積算方式     の改定…………… &lt;182&gt;</li> </ol>	<p style="text-align: center;">目 次</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     検索性向上のため、〔第2編〕土木工事標準歩掛と〔第5編〕施工パッケージ型積算基準の目次を統合しています。（作業日当り標準作業量も同様）                 </div> <p>〔第1編〕土木工事積算基準等通知資料</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 工事費の積算基準の公表…………… &lt;3&gt;</li> <li>2. 工事費の積算基準の公表     についての運用…………… &lt;6&gt;</li> <li>3. 土木工事工事費積算要領及び基準…………… &lt;9&gt;</li> <li>4. 土木工事工事費積算要領及び基準     の運用…………… &lt;16&gt;</li> <li>5. 土木工事標準歩掛…………… &lt;68&gt;</li> <li>6. 市場単価方式による積算…………… &lt;72&gt;</li> <li>7. 建設省所管公共土木工事の積算…………… &lt;79&gt;</li> <li>8. 植栽工事における割増積算…………… &lt;80&gt;</li> <li>9. 工事の一時中止に伴う増加費用等の     積算方法…………… &lt;81&gt;</li> <li>10. 土木請負工事における設計書及び     工事数量総括表に関する標準的な     構成内容…………… &lt;92&gt;</li> <li>11. 土木請負工事における現場環境改善費の     積算要領…………… &lt;94&gt;</li> <li>12. 作業日当り標準作業量…………… &lt;99&gt;</li> <li>13. 1日未満で完了する作業の積算…………… &lt;102&gt;</li> <li>14. 施工箇所が点在する工事の積算方法…………… &lt;114&gt;</li> <li>15. 週休2日の推進に向けた適切な     工期設定…………… &lt;119&gt;</li> <li>16. 週休2日の推進に向けた適切な     工期設定等の運用…………… &lt;121&gt;</li> <li>17. 工事における週休2日の取得に     要する費用の計上（試行）…………… &lt;131&gt;</li> <li>18. 週休2日交替制モデル工事の試行…………… &lt;133&gt;</li> <li>19. 週休2日交替制モデル工事の試行     についての運用…………… &lt;135&gt;</li> <li>20. 熱中症対策に資する現場管理費の     補正の試行…………… &lt;138&gt;</li> <li>21. 熱中症対策に資する現場管理費の     補正の試行についての運用…………… &lt;140&gt;</li> <li>22. 国土交通省所管事業の執行における     一層円滑な発注及び施工体制の確保…………… &lt;143&gt;</li> <li>23. 交通誘導警備員の積算基準の改定…………… &lt;146&gt;</li> <li>24. i-Constructionにおける     『ICTの全面的な活用』の貫徹…………… &lt;150&gt;</li> <li>25. i-Constructionにおける     『ICTの全面的な活用』の実施…………… &lt;154&gt;</li> <li>26. 施工パッケージ型積算方式の試行…………… &lt;178&gt;</li> <li>27. 施工パッケージ型積算基準の改定…………… &lt;182&gt;</li> <li>28. 施工パッケージ型積算方式…………… &lt;185&gt;</li> <li>29. 東日本大震災の被災地で適用する     施工パッケージ型積算方式     標準単価表…………… &lt;188&gt;</li> <li>30. 東日本大震災の復旧・復興事業等     における積算方法等に関する試行…………… &lt;190&gt;</li> <li>31. 熊本地震の被災地（熊本県）で適用する     施工パッケージ型積算方式     標準単価表…………… &lt;191&gt;</li> <li>32. 熊本地震の復興・復旧事業等     における積算方法等に関する試行…………… &lt;193&gt;</li> <li>33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）     で適用する施工パッケージ型積算方式     標準単価表…………… &lt;195&gt;</li> <li>34. 平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等     における積算方法等…………… &lt;198&gt;</li> <li>35. 機械料のスライドの運用…………… &lt;200&gt;</li> <li>36. 建設機械料の算定…………… &lt;202&gt;</li> <li>37. 請負工事機械経費積算要領…………… &lt;203&gt;</li> <li>38. ダム施工機械等損料算定基準…………… &lt;212&gt;</li> <li>39. ダム施工機械等損料算定基準の取扱い…………… &lt;214&gt;</li> <li>40. 除雪等の作業に使用する建設機械の     機械料…………… &lt;215&gt;</li> <li>41. 建設機械の消耗部品の損耗費     及び補修費…………… &lt;216&gt;</li> <li>42. ウェルポイント施工機械器具     損料算定表…………… &lt;217&gt;</li> <li>43. 無償貸与機械に係る現場修理費…………… &lt;218&gt;</li> <li>44. 東日本大震災の被災地で使用する     建設機械の機械料の補正…………… &lt;219&gt;</li> <li>45. 建設機械に関する技術指針…………… &lt;220&gt;</li> <li>46. 低騒音型・低振動型建設機械の指定に     関する規程…………… &lt;224&gt;</li> <li>47. 排出ガス対策型建設機械指定要領…………… &lt;228&gt;</li> <li>48. 第3次排出ガス対策型建設機械     指定要領…………… &lt;236&gt;</li> <li>49. 排出ガス対策型建設機械の普及促進に     関する規程…………… &lt;262&gt;</li> <li>50. 排出ガス対策型原動機の認定及び     排出ガス対策型建設機械の指定に     関する技術基準…………… &lt;267&gt;</li> <li>51. 土木請負工事工事費積算基準     （電気通信編）…………… &lt;269&gt;</li> </ol>

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
<p>&lt;195&gt;</p>	<p>33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表</p>		<p style="text-align: right;">33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表</p> <p style="text-align: right;">33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表</p> <p style="text-align: right;">国 技 建 管 第 9 号 令和元年 8 月 8 日</p> <p>中国地方整備局 技術調整管理官 あて</p> <p style="text-align: right;">大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長</p> <p>「令和元年度 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事から適用）の策定」について</p> <p>平成24年10月1日以降に入札を行う工事から「施工パッケージ型積算方式」を試行導入しているところであるが、「令和元年度 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事から適用）」（別添）を定めたので、通知する。 また、当単価表は、国土技術政策総合研究所ホームページにおいて公表することを申し添える。</p> <p style="text-align: center;">別添省略</p> <p style="text-align: center;">—&lt;195&gt;—</p>

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
〈196〉	33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表		<p>第1編 土木工事積算基準等通知資料</p> <p style="text-align: right;">国技建管第10号 令和元年8月9日</p> <p>広島県 土木建築局長 あて</p> <p style="text-align: right;">国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長</p> <p>「令和元年度 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事から適用）の策定」について</p> <p>標記について、別添のとおり策定し中国地方整備局あて通知したので、参考までに送付する。 なお、貴管内の市町村へ周知方お願いする。</p> <p style="text-align: right;">国技建管第10号の2 令和元年8月9日</p> <p>広島市 都市整備局長 あて</p> <p style="text-align: right;">国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長</p> <p>「令和元年度 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事から適用）の策定」について</p> <p>標記について、別添のとおり策定し中国地方整備局あて通知したので、参考までに送付する。</p> <p style="text-align: center;">—〈196〉—</p>

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
〈197〉	33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表		<p data-bbox="1556 300 2022 319">33. 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表</p> <p data-bbox="1906 399 2022 435">国技建管第10号の3 令和元年8月9日</p> <p data-bbox="1361 454 1574 534">西日本高速道路株式会社 独立行政法人水資源機構 日本下水道事業団 独立行政法人都市再生機構 } あて</p> <p data-bbox="1845 557 2022 593">国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長</p> <p data-bbox="1361 639 2022 707">「令和元年度 平成30年7月豪雨の被災地（広島県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表（令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事から適用）の策定」について</p> <p data-bbox="1375 756 1899 775">標記について、別添のとおり策定し中国地方整備局あて通知したので、参考までに送付する。</p> <p data-bbox="1659 1369 1720 1385">—〈197〉—</p>

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
〈198〉	34. 平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等における積算方法等		<p data-bbox="1361 304 1547 320">第1編 土木工事積算基準等通知資料</p> <p data-bbox="1397 400 2018 424">34. 平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等における積算方法等</p> <p data-bbox="1921 488 2018 544">国技建管第8号 国総公第28号 令和元年8月8日</p> <p data-bbox="1361 568 1592 584">中国地方整備局 技術調整管理官 あて</p> <p data-bbox="1742 608 2018 639">大臣官房技術調査課建設システム管理企画室長 総合政策局公共事業企画調整課施工安全企画室長</p> <p data-bbox="1429 687 1962 711">「平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等における積算方法等」について</p> <p data-bbox="1361 759 2018 815">平成30年7月豪雨により被災した広島県においては、復旧・復興事業等による工事量の増大の他、交通規制による作業効率の低下により標準積算基準と施工実態との間で乖離（作業日当りの作業量の低下）が生じていることが確認された。</p> <p data-bbox="1375 823 1872 855">その為、下記のとおり、当面の運用を定めたので、取扱いに遺漏なきよう措置されたい。 なお、対象となる県、政令市については、貴局より情報提供されたい。</p> <p data-bbox="1682 879 1704 895">記</p> <p data-bbox="1361 919 1805 951">1. 適用対象工事 広島県内で実施される工事で、令和元年8月19日以降に契約締結を行う工事</p> <p data-bbox="1361 975 1872 1070">2. 補正方法 (1) 日当たり作業量の補正 【対象歩掛】 土工に関する歩掛 【補正内容】 作業日当りの標準日当り作業量を20%低下する補正 ※補正後の作業日当り作業量＝作業日当りの標準日当り作業量×0.8</p> <p data-bbox="1375 1094 2018 1174">(2) 間接工事費の補正 【対象工事】 全て 【補正係数】 「土木工事標準積算基準」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ次の補正係数を乗じるものとする。</p> <p data-bbox="1637 1198 1872 1214">共通仮設費：1.1      現場管理費：1.1</p> <p data-bbox="1659 1366 1727 1382">—〈198〉—</p>

2019年度版（平成31年度版） 国土交通省土木工事積算基準 更新情報

頁	項目	更新前	更新後
<p>&lt;199&gt;</p>	<p>34. 平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等における積算方法等</p>		<p style="text-align: right;">34. 平成30年7月豪雨の復興・復旧事業等における積算方法等</p> <p>3. 適用にあたって</p> <p>(1) 令和元年8月19日以降に入札手続きを開始する工事 当該補正を行って積算を行う工事であることを明記し、予定価格の算出に当たっては、本通知に基づき算出すること。</p> <p>(2) 令和元年8月19日時点において入札手続き中で未契約の工事 契約後、受注者に本通知の適用対象工事である旨を説明し、受注者が本通知に基づく変更を希望する場合は、次の変更契約手続きまでに変更契約を行うこと。</p> <p>(3) 本通知は、令和2年3月31日までに入札締切日を設定する工事に適用する。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p> <p style="text-align: right;">—&lt;199&gt;—</p>